

棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会
倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel.64-3664
fax63-7544

棚底のちよっとした話②

再び鬼塚家について

以前、我が村の庄屋さんであった鬼塚さんの紹介をしましたが、上天草市史で樋島の藤田家文書が活字化され、私が勘違いしていた部分もありましたので、改めて概要を記します。

- ◇ 戦国末期、芦北から鬼塚國経という人物が樋島に移住。
- ◇ 嫡男鬼塚國澄は樋島村の乙名となる。樋島村の庄屋・大庄屋の初代。浄土真宗の願乗寺(のち観乗寺)を開基し、初代住職となる。
- ◇ 元和年間、嫡男の國秀が乙名職を引き継ぐ。隠居後、願乗寺二世となる。
- ◇ 嫡男秀次が役を引き継ぐ。寛永二十年、代官鈴木重成の職名改めにより樋島村庄屋となる。
- ◇ 秀次は寛文元年、砥岐組大庄屋であった棚底村の林田八郎右衛門の跡役となった。
- ◇ 秀次は在任中病のため弟の國孝に大庄屋職を継がせ、回復後の延宝四年には林田李右衛門に替

り、棚底村の庄屋となり、棚底村に移住。この樋島鬼塚家三代目の善左衛門秀次をもって棚底村鬼塚家の初代とする。ただ、庄屋職は二年程で、七男の権七郎が跡を継いだ。◎以後、願乗寺から養子を迎えるも病気がちで、樋島の鬼塚家から十治兵衛を養子とした。

◎その三男善左衛門、さらにその三男栄助改め富右衛門が跡を継ぐ。諏訪神社の宝暦七年の古い鳥居にはこの名があった。

◎栄助は苗字を奥田姓に替え、三男の柳吉が跡を継ぐ。歳川の天満宮の祠には「庄屋 奥田柳吉」とある。ただ、奥田姓を名乗ったのは、この二代だけで後は鬼塚姓に戻っている。幕末近くになると、(元本)左衛門という名が頻繁に出てくる。◎江戸期最後の庄屋は鬼塚寿一郎

昔の人は名前をコロコロ変えたり、世襲したりしますので、分かりにくいですよ。参考にした藤田家の「先祖代々覚書」は私の方でよく整理できない箇所もあり、間違いがあるかもしれません。樋島の鬼塚家は六代目で姓を藤田に変えています。棚底の鬼塚

棚底城跡草刈
作業等に部
員ら50数名
が汗流す!



稲津会長のあいさつ=振興会広場

7月17日(日)午前7時から棚底城跡等草刈作業を実施し、地域のボランティア5名を含む部会員ら50数名が参加した。当日は、コロナ禍と三連休の中日で参加状況が気になるうえ、作業前には、小雨までパラついたので、一瞬不安が頭をよぎったが、どちらも杞憂となり安堵した。

稲津会長の挨拶、事務局からの作業分担の説明後、早速、各箇所に分かれて作業を開始した。棚底城跡、振興会花壇、棚底川国道沿い、それに、めいどサロン、吉田氏の借用地。

中でも、棚底城跡は、20数名を投入、I郭周辺からⅣ郭への登り口など広範囲に亘る敷地を一気に仕上げた。また、振興会花壇は、女性部会員らが、伸び放題の草を取り除き見違えるようにきれいになった。

早朝よりご協力くださいました皆様大変お疲れさまでした。

敬老会の開催について

日時: 令和4年9月11日
場所: 棚底コセン集会室
内容: 式典・演芸
対象者: 75歳以上
※75歳以下の敬老者は、定員の都合で案内状を出しませんが、別に記念品だけお届けしますので、ご了承ください。

家は元の姓をそのまま引き継いでおられます。以前に直系である鬼塚新一さんという方にお会いしたことがありますが、その方のご子孫をご存知の方はご一報いただければありがたいです。

棚底三区 歳川 喜三生



避難する地域住民ら＝曙公民館



担当者として従事中の浦本さん＝老人福祉センター

避難訓練に棚底地区344人参加!

倉岳町内一斉の避難訓練を7月3日(日)実施した。当日は、天雨による土砂災害を想定し、午前9時のサイレン吹鳴を合図に、各地区で指定した避難所に避難した。今回もコロナ禍が収束しない中で、訓練だったので、避難場所での検温、消毒、三密の回避などを厳守し、避難経路の確認や要援護者、参加者のチェックなど感染症対策に配慮した訓練となった。

避難所開設に伴う運営受託!

市民の防災に対する共助意識の向上及び避難所運営の効率化を図るため、令和4年度においてモデル的に実施する地域住民組織との協働による避難所の運営を、棚底地区振興会と天草市が協定書を交わし、6月10日付けで運用を始めた。熊本を含む九州北部地方の梅雨明けが先月28日早々に発表され、観測史上最短を記録した。7月15日から19日にかけては戻り梅雨の影響が「線状降水帯」こそ確認されなかったが、県南部や山鹿市などで激しい雨を観測、天草市でも大雨による高齢者等避難に伴う避難所が開設され早速、振興会が業務に携わった。これからも避難所が開設の都度、振興会から担当者を配置し、運営に当たりますので、ご理解ください。

棚底城跡の整備は有識者で構成する史跡棚底城跡整備検討委員会の指導を受けながら実施しています。今年度最初の委員会は8月24日(水)に棚底地区で開催します。II郭の工事状況の確認や、I郭切岸保全のための設計などを検討する予定です。今年度、II郭においては、11月頃までに全体的に保護盛土を行い、3月までに東屋を建設します。また、I郭の切岸が約500年の間に削れてしまったため、それを復元して戦国時代の景観に戻すための設計を行うこととしています。工事期間中は、史跡見学の際にご迷惑をおかけしますが、ご理解をよろしく願います。

(天草市文化課 宮崎)

～棚底城跡整備工事が始まります～



今年度工事予定のII郭

棚底城通信74号

振興会部会員必見!

主な行事予定

今月の人口

高齢化率 50.85%

人口動静

	世帯数		人口	
	5月末	6月末	5月末	6月末
浦	275	272(-3)	616	610(-6)
棚底	477	482(+5)	1,042	1,046(+4)
宮田	446	445(-1)	927	924(-3)
合計	1,198	1,199(+1)	2,585	2,580(-5)

今月の石垣散策トイレ掃除当番
 自治環境部会 毎週 火、土曜日
 倉岳小学校 毎週 木曜日
 8月11日(木)山の日
 8月14日(日)盆踊り中止
 8月21日(日)公民館「人の在り方講座」
 9月11日(日)棚底地区敬老会
 (コロナ禍のため変更になる場合あり)